

会議名	<p>令和元年度 第3回</p> <p>愛荘町の国民健康保険事業の運営に関する協議会 会議結果(概要)</p>
開催日時	令和2年1月31日(金) 午後7時30分～午後8時20分
開催場所	愛知川庁舎 3階 第2委員会室
出席者	<p>被保険者代表 石沼林三郎委員、國領靖浩委員、中野芙奈美委員</p> <p>保険医・薬剤師代表 森野尚子委員、上林俊明委員、武久典子委員</p> <p>公益代表 木村昌弘委員、宇野久七郎委員</p>
欠席者	公益代表 平林 光枝委員
事務局	<p>政策監 岡部得晴</p> <p>住民課課長 廣瀬 猛、係長 小泉周子、主任 隅山 誠</p> <p>税務課課長 北村章夫、主査 伊藤圭佑</p> <p>健康推進課課長 木村美紀</p>
傍聴者	0人
議 題	<p>国民健康保険税率の見直しについて</p> <p>愛荘町国民健康保険税率の見直しについて(答申)(案)</p>
審議内容	別紙のとおり
問い合わせ先	住民課 担当 小泉 連絡先 0749-42-7692

(開会)

1) 会長あいさつ

2) 政策監あいさつ

3) 議事録署名委員の選出について

議長（会長）の指名により、木村委員、石沼委員に決定。

4) 国民健康保険税率の見直しについて

事務局説明の後、質疑・応答

- ・（委 員）県への納付金が減少した要因は何ですか。
- ・（事務局）納付金が下がった一番の要因は、平成30年度の滋賀県国民健康保険事業特別会計の繰越金を4億5千万円投入されたことで各市町の納付金が下がったと考えています。また、診療報酬のマイナス改定、滋賀県に配分されます公費が国から追加交付されたことも要因として考えられます。
- ・（委 員）この繰越金の投入は今年度だけだと思いますので、現行税率を保つ必要があると思います。

5) 愛荘町国民健康保険税率の見直しについて答申（案）について

- ・（委 員）データヘルス計画、特定健康診査の計画に基づいて推進している結果が良好と考えていいですね。
- ・（委 員）そのように考えて良いと思います。健康あいしょう21も現在策定しています。
- ・（事務局）来年度データヘルス計画の中間見直し期となっており、委員のみならずと見直しを行っていきたくのでよろしくお願いします。データヘルス計画については国保の計画となっていますが、愛荘町民の健康保持増進とQOLのために健康を位置づけて、ヘルスプロモーションのまちづくりとして健康づくり運動をさせていただきたいと思っ

ています。

- ・（委 員）データヘルス計画の見直しという言葉をつけ加えて答申をしていきますが、よろしいでしょうか。

（委 員）異議なし。

- ・（委 員）データヘルス計画が中間年にあたるとおっしゃいましたが、当協議会で見直しするのですか。

- ・（委 員）そうです。国も国保のデータを活用していますので、正確なものができれば、今後の活動に生かしていけると思います。

6) 次回の開催日について
---------------

■次回開催日

令和2年2月

（閉会）